

震災フォーラム 2021 みやぎ

～東日本大震災大震災から 10 年、震災からの学びを未来につなぐために～

1 目的

災害は、いつでも、どこでも、発生する可能性があります。私たち看護職は、実践の有無や経験年数に関わらず、その中で求められる役割を発揮しなければなりません。

東日本大震災での体験や近年頻発している自然災害への対応をとおして、今後の震災に備え、人々の命と健康・暮らしを守るために、自主的に考え行動できる看護職となる機会とします。

2 主催 公益社団法人宮城県看護協会及び県内 12 支部

3 日時 令和 3 年 10 月 16 日（土）午後 0 時 30 分～4 時 30 分

4 場所 メイン会場：宮城県看護協会会館・看護研修センター

サブ会場 仙南地域：① ホテル原田 in さくら（柴田町）

仙北地域：② 大崎訪問看護ステーション（大崎市）

③ 南三陸ホテル観洋（南三陸町）

各施設会場：受信を希望する各施設

5 内容

① 話題提供

・高橋 靖識 氏（大崎市民病院、災害支援ナース、看護師）

・寺本 友梨 氏（大和町保健師、元石巻市北上総合支所）

・吉田 るみ 氏（石巻赤十字病院 災害救護課長 看護師）

◇座長：宮城大学 看護学群 講師 勝沼志保里 氏

② ワールドカフェ

テーマ：災害からの学びを未来につなぐために「今やっていること」

「今すべきこと」

③ 講評及び講話

石井 美恵子 氏（国際医療福祉大学大学院 災害医療分野 教授）

④ アピール宣言

6 申し込み

別紙様式により 9 月 1 日（水）まで申し込み下さい。会場ごとの人数が固まり次第、9 月末までに参加券をお送りします。

施設会場を希望する施設及び自施設での参加を希望する場合も、同様に期限まで申し込みください。施設会場希望の施設には、フォーラム後、簡単な報告書をいただく予定です。